

租税教室(3年 社会科)

12月12日(木)、長崎税務署の税務広報聴官の方による租税教室を実施しました。

目的は税金の意義と役割を知り、納税の義務を果たすことの大切さを理解することです。生徒たちは、講義やDVD(『ご案内しますアナザワールド』)の視聴をとおして、税金の使われ方を知り、納税の義務を果たすことの大切さを学ぶ良い機会となりました。生徒たちの感想の一部を抜粋して紹介します。

- 動画を見て税金がないと道に穴が開いたり、警察を呼ぶのにお金がかかるなど、生活が難しくなって生活ができなくなるということも分かりました。
- 税金が無かったら、社会は動いていかないと思いました。私も働くようになったら、自分のためや国、社会のために税金を納めようと思います。税金は、私たちの生活にとっても役立って日本に税金制度があって良かったと思います。
- 生活している中で、たくさん税金を払っているんだなとすごく感じました。税金の必要さ、大切さをすごく感じたので、これから生活していく中でしっかり払って、国のためにも、日本に住んでいる国民のためにも、自分のためにも頑張ろうと思いました。
- 消費税をはじめ、たくさんの税を知ることができてよかったです。
- 税金のなくなった世界なんて平和じゃないです!税金は払うべきで、平和な世界で暮らすためだと思います!だから私は、税金はなくなる方がいいと思います。
- 税金がないと自分たちの生活ができなくなったり、学校に行けなくなったり、警察などを呼ぶにもお金がかかると思うと安心して生活ができなくなると思いました。
- 就職した後は税金を忘れず納めて、人々の暮らしを豊かにするよう心がけていきたいです。



税金はどのように使われているのだろう?税金がなくなったら…。税のない世界をDVDで視聴しました。



消費税をはじめとした色々な税についての説明もありました。

1億円レプリカ10kg体験。
感想は、「意外に重い。」

